

発行 | 字 国場自治会
発行責任者 | 渡嘉敷 正彦

那覇市国場95番地
TEL 098・855・3165
FAX 098・855・1811

写真 | 軽便鉄道・国場駅舎と職員

もくじ

- 三月あしび
- 亥年合同生年祝式典・祝賀会
- お祝いの言葉
- 沖縄尚学高等学校 記念講演会・祝賀会
- 共同作業 (自治会全体清掃)
- 沖縄大学地域研究所 放課後こくば教室
- 沖縄大学 学部・学科を新設

5月度行事 ▼26日(日) 定期総会 ※午後6時

4月8日(月)【旧暦3月4日】

三月あしび

三月あしびは、村の繫盛と子孫繁栄を願う女性だけの行事である。館内で火の神様と弥勒神様を眞境名良子さんによって拝んで頂いた後、女性17名が参加して城間(根家)、前又御嶽を拝み、道ジュネーを催した。シムイを頭にのせてチジ

ンを鳴らしながら踊る行列である。時代は大きく進歩、発展する中で三月あしびの精神文化は村の繫盛、子孫繁栄と共に末永く継承されていくものと期待する所である。お供え物などを準備して頂いた女性部の方々、本行事

に参加された皆様方に感謝申し上げます。ありがとうございました。



クリーンな街づくりへ 共同作業(自治会全体清掃)

4月7日(日)、自治会の共有地である上之毛、花園公園、多目的広場、登野城御嶽、前又御嶽、溝原毛の清掃を実施致した。各班の班長の的確な裁量により作業が展開され、各地域が大変キレイになった。1班~7班まで区民が協力し合い、時折り和やかに語り合う作業風

景を拝見し、思いやりや気配り、団結心を強く感じた。地域環境美化を更に推し進めて住

み良い街づくりへ邁進して行きたいと思う。参加された全区民の皆様、ありがとうございました。



3月27日(水) 沖縄大学地域研究所 放課後こくば教室

沖縄大学地域研究所(アネックス共創館、旧女子短大体育館)において、放課後こくば教室の年間活動報告があった。毎週水曜と金曜、地域小学校区の1年生~6年生

まで100名余の児童が研究所を訪れて①自由遊び、②おやつ作り、③工作、④チューンジー、⑤フットサルなどを楽しむ居場所づくり活動が紹介された。講師や

指導者は、大学生や地域ボランティア活動を展開している団体や個人が務めている。今年も国場地域から多くの子供たちが参加される事を期待している。現在会員募集中。

沖縄大学 健康栄養学部管理栄養学科を新設

3月19日(火)、新館の竣工式が挙行された。長濱正弘理事長、仲地博学長の挨拶があり、新学部・新学科創設へ取り組んだ経緯などが述べられた。沖縄の21世紀ビジョン基本計画の健康長寿社会を担う人材育成、大学

進学率の向上など地域社会へ大きく貢献するとしている。竣工の式典、テープカットに参加した後、多くの来賓の方々と新館を内覧した。真新しい設備が整い素晴らしい教育環境である。今後多くの学

生が学び、健康長寿社会へ大きく貢献すると期待される。



茅葺き、村屋での最後の卒園児還暦祝い迎える お祝いの言葉

今年生年祝いを迎えられた亥年生まれの皆様、おめでとうございます。また、昭和40年4月、国場幼稚園に入園し、茅葺村屋で最後の幼稚園生活を過ごし、還暦祝いを迎えた皆様、おめでとうございます。50年余りが走馬灯のように過ぎましたが、それぞれ自分の夢。

目標を達成し立派に成長した晴れ姿、あの頃の一人一人の姿を思い浮かべ、懐かしさと喜びをかみしめています。会場では久し振りに会う同期生と「あい元氣！」と声を掛け合い、微笑ましく語り合っている皆さん。還暦を迎え、不安もあると思

ますが、温かい同級生、国場人がいます。互いに支え合いながら健康第一に、心の花を咲かせて輝き、国場に生まれ育ったことに誇りを持ち、悔いのない人生を送って下さい。亥年の生年祝いを迎えた皆様、幸多かれとお祈り致します。

(平成31年3月19日 嘉数シゲ子)

3月16日(土) 沖縄尚学高等学校創立35周年 「記念講演会・祝賀会」

昭和58年4月、沖縄高等学校から沖縄尚学高等学校へ校名改称し、進学校としてスタート。数々の有名大学への進学率の高さや海外の高校・大学

との協定、野球や柔道など文武両道な教養人の基礎づくりが実践されている。記念講演では名城政次郎理事長の生

い立ちや教育実践へのこれまでの歩みが紹介された。そして、今後も沖縄や日本、世界の平和と発展に貢献できる人材育成への決意が述べられた。

写真集（亥年合同生年祝式典・祝賀会）



第52回 亥年合同生年祝式典・祝賀会



3月17日(日)大安、公民館2階ホールにおいて会員400名余が参加され、盛大に開催された。

今年85歳が19名、73歳が12名、61歳が23名、合計54名が祝福の対象であった。午後2時の写真撮影のあと、午後3時より式典が始まった。式次第に沿い、記念品贈呈のあと、乾杯の音頭が執り行われた。お祝いの言葉は当事者でもある

崎山嗣幸さんより頂いた。謝辞は嘉数チヨさん(85歳)が当事者代表として心のこもったお礼の言葉を述べられた。式典後の祝賀会では、来賓挨拶としてJA真和志の新垣久支店長より健康寿命への増進で更なる長寿へと激励の言葉を頂いた。余興においては、当事者の家族や親戚による独特な

魅力を発揮した演目が披露され、会場内は満面の笑みで拍手が響き、例年になく盛り上がりであった。最後は壇上でのカチャーシーで閉会となった。本式典祝賀会へ数々の準備などご協力くださいました実行委員の方々をはじめ、関係各位の方々に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。